

## 六 周遊機能の充実

名古屋の玄関口である名古屋駅や栄から名古屋城をはじめとする市内の観光スポットの周遊に有効な交通手段として、観光ルートバス「メーグル」があります。段差の少ない超低床バスを導入した人にやさしい交通手段であり、名古屋駅などの拠点駅や繁華街などで広報を積極的に行い、来城者への周知を図ります。

また名古屋城を基点とした周遊観光を推進するために、コミュニティサイクルなどの手軽に利用できる交通手段や、堀川を利用した名古屋城への水上アクセスなど、新たな交通手段の整備についても検討するほか、四間道や円頓寺などを回遊し名古屋駅に至る散策道の充実に向けても取り組んでいきます。



[なごや観光ルートバス「メーグル」]



[拠点駅バス停前での広告]



[四間道]



[水上アクセス（ナゴヤ堀川歴史観光クルーズ(2010年運行)）]

## 七 四季の小径づくり

堀を通して天守閣や西北隅櫓などを眺められる名古屋城の外周は、季節を通じて美しい姿を魅せる自然環境を生かして、散策やジョギングが楽しめる四季の小径づくりを進めます。

また、堀を活用しながら、日常では体験できない名古屋城やその周囲の自然を觀賞できる仕掛けづくりを進めます。



### ■名古屋城東側・北側歩道

藤棚を眺め、四季の移り変わりを楽しみながら散策ができる小径づくりや、名城公園と連携したランナーサポート施設を設けジョギングも楽しめる環境づくりを進めます。

また、堀に舟を浮かべるなど、日常的には行き着けない水面から名古屋城や桜を愛でることができる観光舟運の導入も検討します。



### ■名古屋城西側道路

名古屋城西側の道路では、市民や観光客にお城を眺めながら快適に歩いて楽しんでいただくため、歩道の緑化や改良を進めます。

# 空間づくりのイメージ全体図

